

11月園だより

2017年11月1日 NO.8
 はあと保育園吉敷
 〒753-0813
 山口市吉敷中東1丁目1-2
 TEL/FAX
 083-924-3962
http://www.seirankai.or.jp/_hi
 園長 舘 英朗

一段と日が暮れるのが早くなり、朝晩の冷え込みが晩秋の訪れを感じさせてくれます。肌を感じる風も涼しさから冷たさになり、少しずつ冬の訪れを感じる頃となりました。寒くなるとつつい重ね着をしていますが、子どもたちはよく動くので、大人が思うより体温が上がっています。肌着で上手に保温して重ね着をしないようにしましょう。

また、インフルエンザなどの感染症が流行し始める時期です。早寝早起きしっかりとした食事の生活習慣を整え、手洗いうがいの感染対策も家族一丸となって取り組めるといいですね。

行事予定

- 1日(水) 身体測定
- 2日(木) 英語教室(うみ組)
- 7日(火) お弁当の日
- 8日(水) 内科検診
保育参観、給食試食会(たいよう)
- 9日(木) 内科検診(予備日)
保育参観、給食試食会(ほしA)
- 10日(金) クッキング「いももち」(うみ組)
- 15日(水) 保育参観、給食試食会(ほしB)
- 16日(木) 英語教室
保育参観、給食試食会(うみ組)
- 18日(土) OYA塾 ヤクルトさんの「ウン知育教室」
- 22日(水) 誕生会
- 27日(月) 避難訓練

年末年始のお休み

12月30日(土) ~ 1月3日(水)

はあと保育園吉敷、メディキッズ山口ともにお休みとなります。



◎午睡布団の掛け布団をタオルケットから薄手の毛布へ交換をお願いします。

◎朝夕は冷えますが、日中の保育園内は暖かいです。裏起毛やトレーナーではまだ暑いので、薄手の長袖を着ましょう。肌着も長袖では暑く、動きにくいので袖無しまたは半袖の肌着にして頂きますようお願いいたします。登園時、寒い場合は上着を着て調整しましょう。

○うみぐみ

- ・ティッシュ(1箱)を持ってきてください。
- ・10日(金)に先月収穫したさつまいもで「いももち」を作ります。エプロンと三角巾をご持参ください。

○ほしぐみ

- ・ティッシュ(1箱)、おしり拭き(1袋)を持ってきてください。

○たいようぐみ

- ・ティッシュ(2箱)、ビニール袋(1セット)を持ってきて下さい。



ほしぐみ

かわの あいな ちゃん

退園するおともだち

ほしぐみ わたなべ こう くん

7日(火)はお弁当の日です!!

お弁当、水筒、おしぼり、はしまたはフォーク、敷物をリュックに入れて持ってきてください。よろしくお願いします。

生活発表会

12月9日(土) 9:30~11:30

集合 9:15(開場 9:00~)

山口県児童センター 大ホール

※後日、ご案内及びプログラムを配布します。
 ※予行練習は14日(火)、28日(火)に行います。
 ※衣装など準備していただくものについては各クラスよりお知らせいたしますので、ご協力よろしくお願いいたします。



う み



10月の様子

- ・ハロウィンパレードをしました。子供たちが自分で作った箱の中に、お菓子を入れてもらい「みてみて!!」と嬉しそうに見せてくれましたよ。
- ・今月から本格的に発表会の練習をはじめました。遊戯、合奏、劇と毎日少しずつできることが増え、どんどん上達しています。
- ・給食ではお箸を使って食べられる子供達が増えてきました。

お家でも積極的に使ってみてくださいね。

11月のねらい

- ・秋の自然に触れながら、のびのびと遊ぶ。

11月の計画

- ・気温の変化や体調に留意し、健康に過ごす。

ほ し



10月の様子

- ・季節のいろいろな製作を楽しんで自分だけの作品を作ったり、お散歩ではたくさんのお葉を見つけて「柿!」と連呼するようすが見られました。

11月のねらい

- ・家庭と連携して、体調の変化など早めに気づき、元気に園生活を送れるようにする。
- ・簡単な身の回りのことを自分でしようとする気持ちを育む。
- ・保育者に仲立ちしてもらいながら、友達と好きな遊びを楽しむ。

10月の計画

- ・尿意を伝えてトイレに行こうとしたり、おまるでの排泄を促しながら興味や関心を持てるようにする。
- ・自分の衣類ケースから衣服等を出して着替えようとする。

たいよう



10月の様子

- ・すりばいで移動するのも速くなり、つかまり立ちをする姿も見られるようになりました。靴を履いて歩くのもますますパワーアップ!! 保育士と追いかっこになることもあります。

11月のねらい

- ・秋の自然に親しみ、好奇心や関心をもつ。
- ・触れ合い遊びや音楽に合わせて体を動かすことを楽しむ。

11月の計画

- ・体調に留意しながら戸外で楽しく遊ぶ。
- ・保育者に見守られながら自分の好きな遊びを楽しむ。



ハロウィンパレード

10月30日(月)にハロウィンパレードを行い、隣接のハートホーム山口、在宅支援センター、はあとハウス吉敷の利用者さん、職員と触れ合いました。

核家族世帯が多い現代、異世代交流はとても大切な行事の一つで、はあと保育園吉敷は同じ敷地内に高齢者施設や障害者就労支援施設があり、他の保育園に比べ異世代交流を行いやすいというメリットがあります。保育園のお友達や先生以外の方と触れ合うことは子どもたちにとって大きな社会勉強になります。知らない人に立ってしまう子も多くなりますが、回数を重ねることに触れ合うことを楽しみにし、誰とでも笑顔で触れ合うことができるようになります。

今後も、年間を通じて様々な方と触れ合える機会を作り、しっかりと異世代交流を行っていききたいと思います。

